



那賀町立相生小学校

あいおい

令和5年度学校便り

N0.29

2024.1.19発行

発行責任者

谷 多美子

2024年スタート

1月9日(火)始業式で、全校児童が新年の決意を発表しました。今年は、暖冬で、福寿草やろう梅などがひととき早く開花しました。それでも、はじまりの朝は冷え込みが厳しく感じました。久しぶりに登校する児童の頬は赤く染まり、元気な笑顔がみられました。休みの前に立てためあてや生活、学習が計画どおりすすめられ、健康や安全にも気をつけ充実した冬休みを過ごしたことが伝わってきました。しかし、元日の夕方おきた能登半島地震や2日の夕暮れの飛行機事故など、ニュースを心配しながら見ていた人もたくさんいたと思います。地震や事故により亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、ご遺族や被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。今後の支援により、復旧が少しでもはやく進むことを児童、教職員一同心から願います。



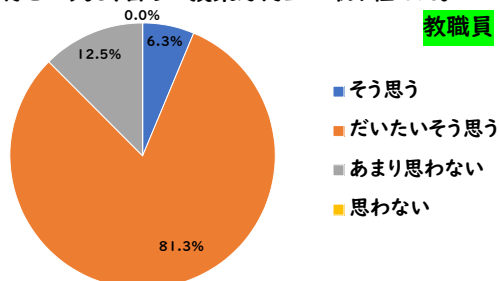
自分の学習は、自分で計画を立てて、自分が進める！

ー新年の決意よりー

計画的にコツコツ自主勉強をする。
何事も自分でする。
5分前行動を心がける。
効率よくできるように計画を立ててしたい。
集中して掃除する。
洗濯やお皿洗いをしているけどもっとできることを増やしたい。
身の周りの物を整理整頓する。

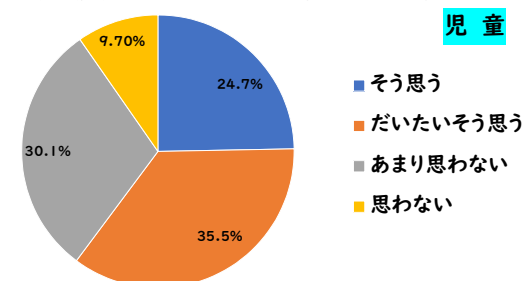
学級や個々の児童の実態を把握し、指導方法や教材を工夫し、自らの授業力向上に取り組んだ。

教職員



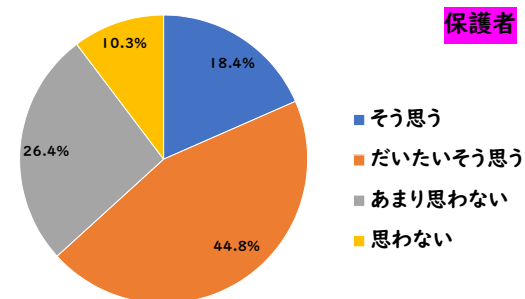
家で、自分で計画を立てて勉強している。(授業の予習・復習。テストなどの間違い直しなど)

児童



家庭で、お子様は進んで学習に取り組んでいる。

保護者



学校評価アンケート結果より

重点項目 授業と家庭学習の関連において、児童が自らの学びを評価し、主体的に学習計画を立てる力を育てる。

新年の決意の中にも、自らの学びや生活をふりかえり、よりよい生き方につながる方略を見いだしたものがいくつかありました。予測困難な時代ではありますが、人生100年時代ともいわれます。一人一人が自分の夢や目標にむかい、主体的に学習を計画し、進めていくことができるよう、共に取り組みたいと思います。